

3.4 生産技術開発センター研究成果発表会の案内

平成24年度生産技術開発センター研究発表会のご案内

中部大学生産技術開発センター
センター長 竹内 芳美

〔趣 旨〕 早いもので今年もまた生産技術開発センターの研究発表会の時期になりました。生産技術開発センターは産学の共同研究を推進するための核となる組織として発足しております。今回は4件の共同研究の成果を報告するための発表会を企画いたしましたのでご参加をお願いする次第です。併せて研究発表会の機会を利用し、超精密マイクロ加工研究会(主査:鈴木浩文教授)とタイアップし、斯界の専門家を招いた特別講演を2件予定しております。研究発表会に加え、MEMSと超精密・微細・機械加工の融合と新たな展開について活発な研究討論、技術交流が行われることを期待しています。多数のご参加をお待ちしています。

〔開催日〕 2013年2月21日(木)13:00~18:30

〔会場〕 中部大学 7号館3階 ファカルティルーム(〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200)

〔申込方法〕 E-MAILにて『お名前、勤務先・部課名・役職、住所、電話番号、交流会参加の有無』をお知らせ下さい。

〔連絡先〕 中部大学生産技術開発センター (中部大学工学部事務室)

E-MAIL: kogakubu@office.chubu.ac.jp TEL:0568-51-4319 FAX:0568-51-3833

〔プログラム〕

13:00~13:05 挨拶 生産技術開発センター長、座長

13:05~14:05 **特別講演1 「微細加工とその応用」**

東京電機大学 教授 松村 隆 氏

〔概要〕 医療、IT 分野において、微細加工に対するニーズと期待が高まっている。最近では、工具製造技術、工作機械の運動制御技術の進歩とともに、微細加工の応用も増えてきた。しかし、微細加工は加工対象が小さいため、例えば大きな表面に微細構造を加工する場合には能率が低いという課題もある。本講演では、マイクロ切削加工を中心に、硬脆材料の高能率微細加工や微細構造の高能率加工を紹介し、その応用例について説明する。

14:05~14:30 研究報告1 「チャンファー付きダイヤモンド工具による高硬度材への複雑形状創成」

中部大学 工学部機械工学科 教授 竹内芳美 氏

14:30~14:55 研究報告2 「インサーション工法におけるガス支管施工法の開発」

中部大学 工学部機械工学科 教授 長谷川正義 氏

14:55~15:05 休憩

15:05~15:30 研究報告3 「X線反射鏡用非球面研磨法の開発」

中部大学 工学部機械工学科 教授 難波義治 氏

15:30～15:55 研究報告4「単結晶ダイヤモンド製マイクロ工具によるセラミックスの高精度・高能率加工」

中部大学 工学部機械工学科 教授 鈴木浩文 氏

16:00～17:00 特別講演2「新原理ポリマー微細加工が拓く未来医療」

東京大学 大学院情報理工学系研究科 システム情報学専攻

同 先端科学技術研究センター 教授 生田幸士 氏

〔概要〕1992年のマイクロ・ナノ光造形法から数々のポリマーを用いた3次元微細加工とバイオ、医療マイクロマシンを開発してきた。近年は光駆動の細胞操作用ナノロボットや人工毛細血管、再生医療用デバイスなど新概念ツールまで到達している「たまご落とし」や「馬鹿ゼミ」などユニークな創造性教育についても講演する。

17:10～18:30 技術交流会(ライトパーティー形式)

(以上)